

ニッセイ インターネットアンケート ～12月：「クリスマス」について～

日本生命保険相互会社（社長：筒井義信）は、「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニューのひとつとして、ホームページ（<http://www.nissay.co.jp>）内の「ご契約者さま専用サービス」にて、「クリスマス」に関するアンケート調査を実施いたしました。

来月は「2015年の抱負・期待」に関するアンケート調査結果を発表いたしますので、ご期待ください。

《調査概要》

- 調査期間：平成26年11月1日（土）～11月16日（日）
- 実施方法：インターネット（PC・携帯電話モバイルサイト）による回答
- 調査対象：「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニューアンケートへの訪問者
- 回答者数：10,104名（男性：5,642名、女性：4,462名）

<年代別回答数>

(名, %)

年代	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～	合計
人数	797	1,934	3,228	2,632	1,118	395	10,104
占率	7.9	19.1	31.9	26.1	11.1	3.9	100.0

- 質問1：今年のクリスマスについて ※予算は全て1人当たり
 - ◆何をして過ごしますか？
 - ◆クリスマスのイベントのために、休暇を取ったり早く帰ったりしますか？
 - ◆誰と過ごしますか？
 - ◆家族・恋人へのプレゼントは？
 - ◆子ども（小学生以下）へのプレゼントの予算は？
 - ◆子ども（小学生以下）へのプレゼントの予算は昨年より増えましたか？
 - ◆家族（小学生以下除く）・恋人へのプレゼントの予算は？
 - ◆家族（小学生以下除く）・恋人へのプレゼントの予算は昨年より増えましたか？
 - ◆家族・恋人からもらいたいプレゼントは？
 - ◆家族・恋人からのプレゼントの希望額は？

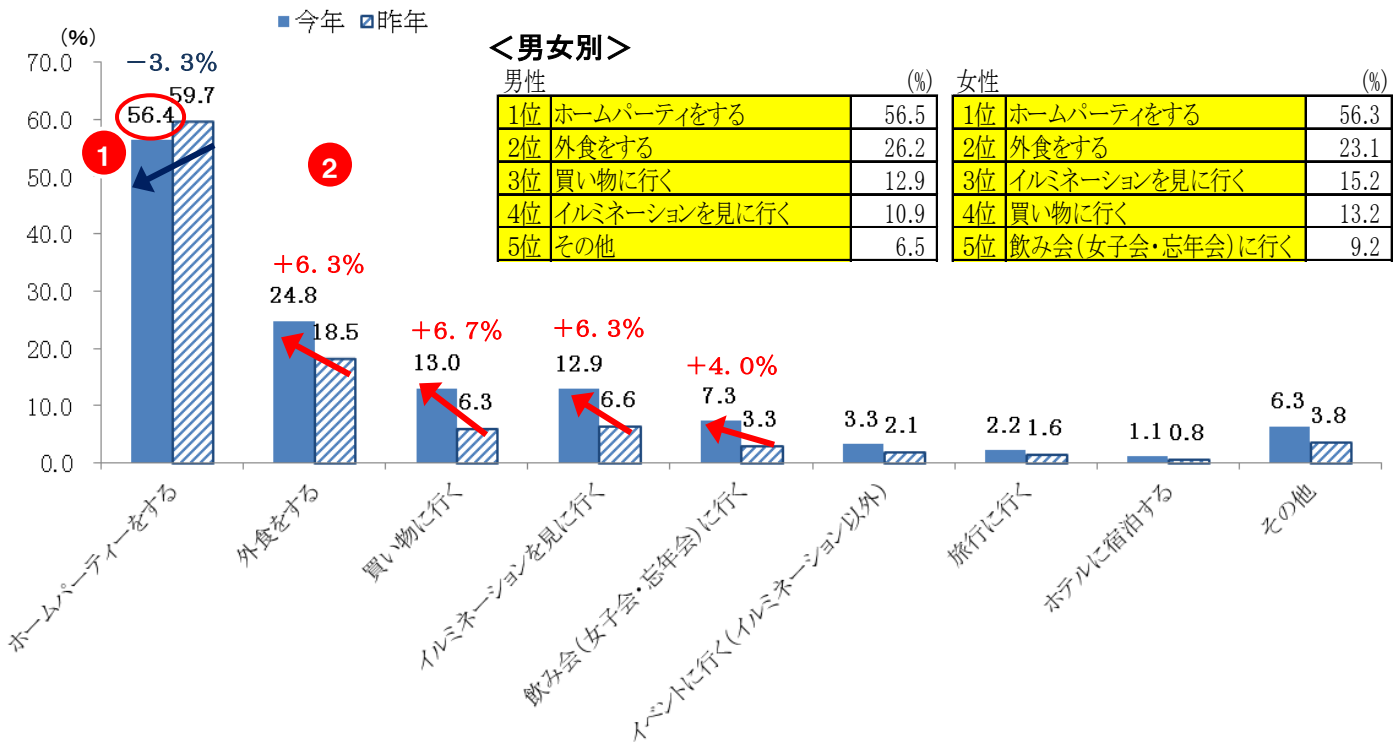
- 質問2：クリスマスのイメージについて
 - ◆クリスマスの天気はどの天気が良いですか？
 - ◆クリスマスソングといえば？
 - ◆芸人やスポーツ選手などの著名人の中で、冬のイメージにぴったりな方は誰ですか？

■質問1 今年のクリスマスについて ※予算は全て1人当たり

◆何をして過ごしますか？ (複数回答可) (「特に何も行わない、未定」以外の回答者数：7,024名)

- ① 全年代では、昨年同様「ホームパーティー」が最も多く、男女別にみても同様の結果になった。
 ② 昨年と比較すると、「ホームパーティー」が減少した一方で、「外食」や「買い物」等、外出する方の割合が増えた。

<全年代>



<男女別>

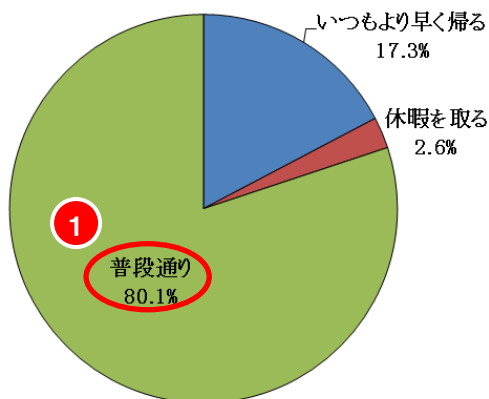
性別	順位	活動	割合 (%)
男性	1位	ホームパーティーをする	56.5
	2位	外食をする	26.2
	3位	買い物に行く	12.9
	4位	イルミネーションを見に行く	10.9
	5位	その他	6.5
女性	1位	ホームパーティーをする	56.3
	2位	外食をする	23.1
	3位	イルミネーションを見に行く	15.2
	4位	買い物に行く	13.2
	5位	飲み会(女子会・忘年会)に行く	9.2

◆クリスマスのイベントのために、休暇を取ったり早く帰ったりしますか？

(回答者数：9,485名)

- ① クリスマスイベントがあっても「普段通り」という方が約8割という結果になった。
 ② 男女別にみると「いつもより早く帰る」方は、女性(12.7%)に対して、男性(21.0%)だった。

<全年代>



<男女別>

男性	割合 (%)
普段通り	76.6
いつもより早く帰る	21.0
休暇を取る	2.4
合計	100.0

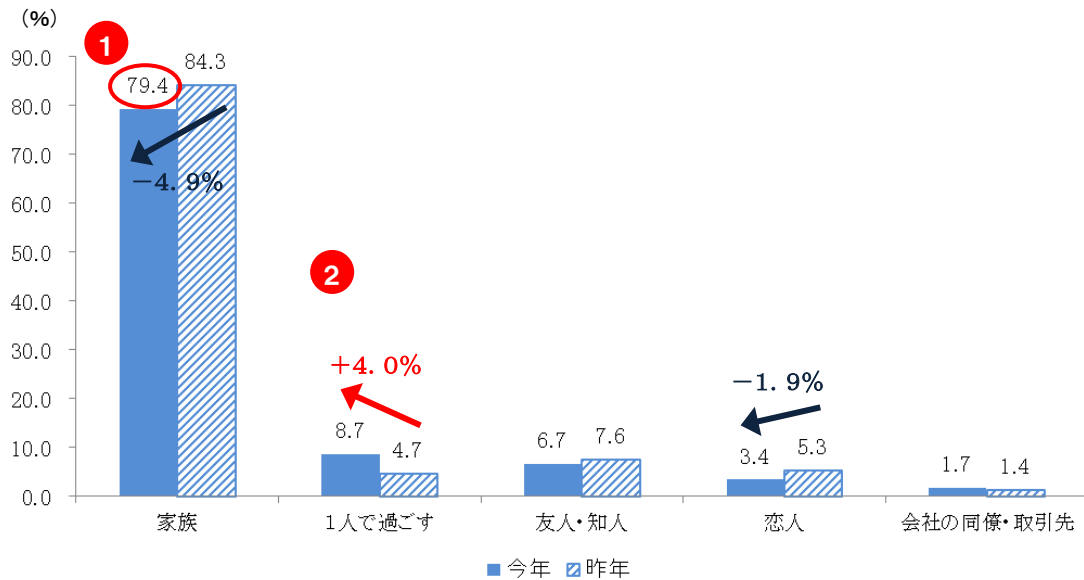
女性	割合 (%)
普段通り	84.4
いつもより早く帰る	12.7
休暇を取る	2.9
合計	100.0

◆誰と過ごしますか？

(複数回答可) (回答者数：10,097名)

- ① 全年代では「家族」が約8割という結果となった。年代別にみても「家族」が最も多い割合を占めた。年代別では20代以下が「友人・知人」(16.8%)、「恋人」(14.9%)となっている。
- ② 昨年との比較では、「家族」(-4.9%)や「恋人」(-1.9%)と過ごす方が減り、「1人で過ごす」(+4.0%)方の割合が増えた。

<全年代>



<年代別>

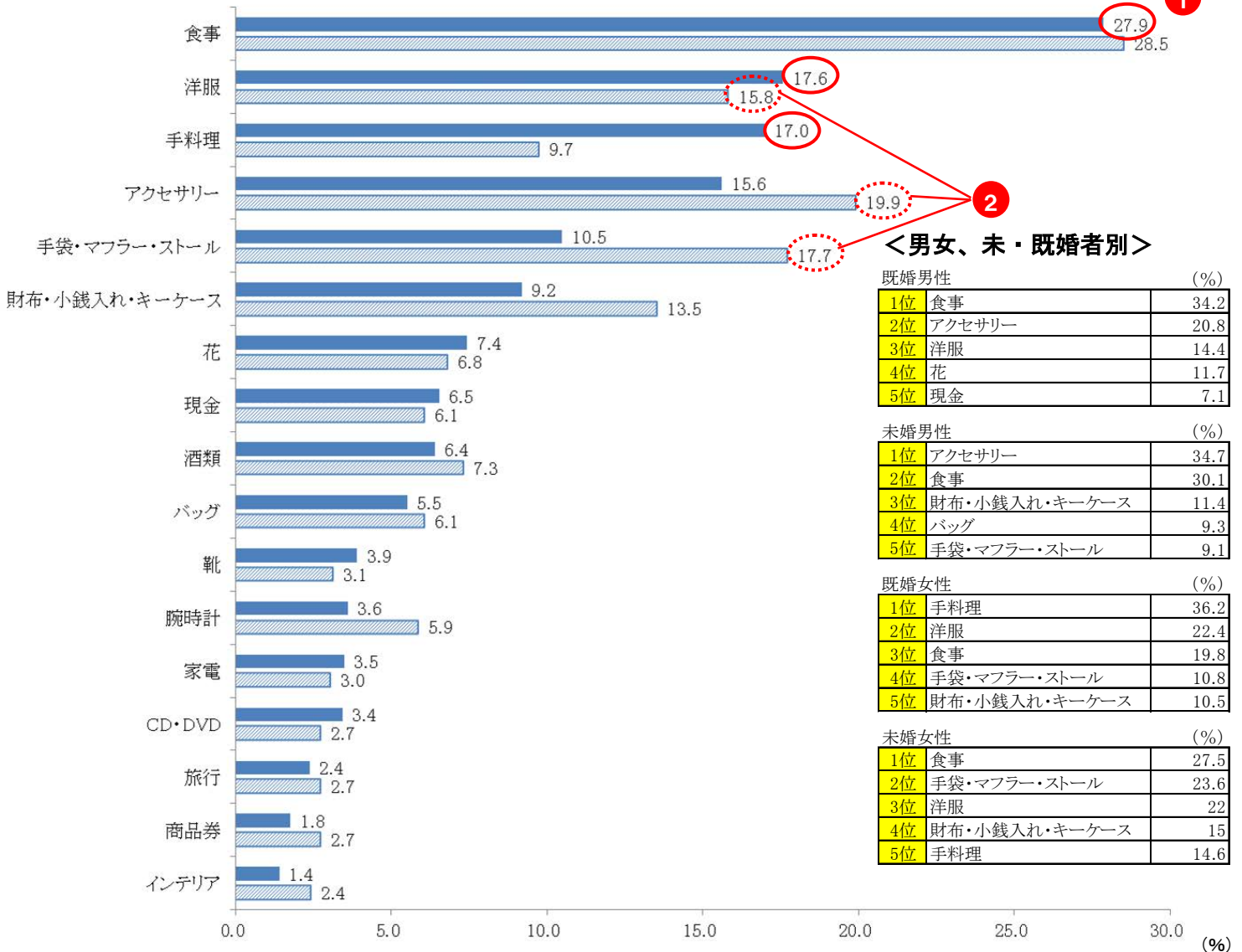
(%)

	~20代	30代	40代	50代	60代	70代~	全年代
家族	55.3	77.0	80.6	82.4	88.9	88.6	79.4
1人で過ごす	9.0	8.4	9.6	8.8	7.1	6.9	8.7
友人・知人	16.8	7.0	5.9	5.9	3.6	4.2	6.7
恋人	14.9	5.2	2.6	1.4	0.0	0.0	3.4
会社の同僚・取引先	4.0	2.3	1.3	1.6	0.4	0.2	1.7

◆家族・恋人へのプレゼントは？ (3つまで回答可) (プレゼントを贈ると回答した回答者数：5, 435名)

- ① プレゼントを贈ると回答した方のうち、家族・恋人へのプレゼントは1位「食事」(27.9%)、2位「洋服」(17.6%)、3位「手料理」(17.0%)と続く。
 ② 未婚者では「アクセサリ」(19.9%)、「手袋・マフラー・ストール」(17.7%)、「洋服」(15.8%)等、ファッションに関するプレゼントが多い傾向がみられた。

<全年代・未婚者> ※上段：全年代 下段：未婚者



<男女、未・既婚者別>

既婚男性 (%)	
1位	食事 34.2
2位	アクセサリ 20.8
3位	洋服 14.4
4位	花 11.7
5位	現金 7.1

未婚男性 (%)	
1位	アクセサリ 34.7
2位	食事 30.1
3位	財布・小銭入れ・キーケース 11.4
4位	バッグ 9.3
5位	手袋・マフラー・ストール 9.1

既婚女性 (%)	
1位	手料理 36.2
2位	洋服 22.4
3位	食事 19.8
4位	手袋・マフラー・ストール 10.8
5位	財布・小銭入れ・キーケース 10.5

未婚女性 (%)	
1位	食事 27.5
2位	手袋・マフラー・ストール 23.6
3位	洋服 22
4位	財布・小銭入れ・キーケース 15
5位	手料理 14.6

<ニッセイ基礎研究所 久我尚子 准主任研究員のコメント>

物価上昇で実質所得が上がらない中、個人消費全体では厳しい状況が続いていますが、クリスマスについては、今年は「ホームパーティー」が減り「外食」や「買い物」が増える等、昨年より消費意欲が高まっているようです。昨年のクリスマスは、秋に今年4月からの消費増税が決定されたため、クリスマスよりも、その他の駆け込み需要に支出が向けられ、その分が戻ってきたのかもしれませんが。

クリスマスと一緒に過ごす相手は、20代以下の若者でも「家族」が過半数を占め、次いで「友人・知人」が多く、「恋人」は3位です。ひと昔前はレストランの予約が殺到したり、若者の間では、クリスマスは恋人と過ごすものという印象もありましたが、最近は、家族や友達がメインのようです。背景には、家族重視志向の強まりや異性との交際の消極化等があるのでしょう。

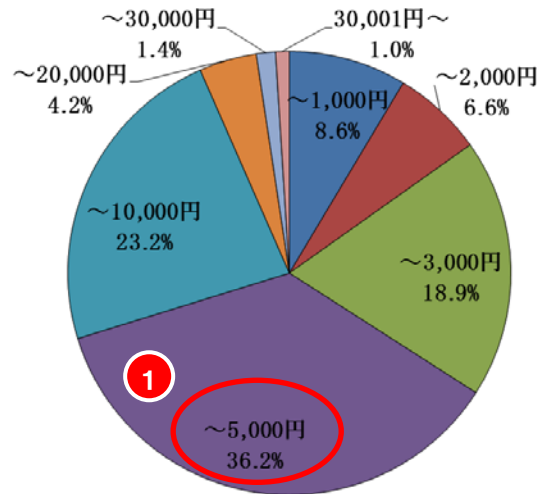


◆子ども（小学生以下）へのプレゼントの予算は？

(回答者数：4,850名)

- ① 全体では「3,001～5,000円」(36.2%)が最も多く、「5,001～10,000円」(23.2%)が続く。
 ② 年代別に見ても、全年代で「3,001～5,000円」が最も多い結果となった。

<全年代>



<年代別>

(%)

2

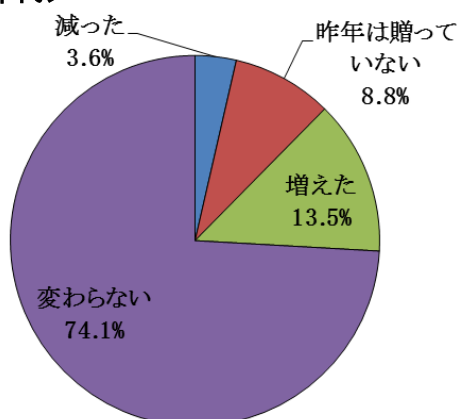
	~20代	30代	40代	50代	60代	70代~	全年代
~1,000円	15.0%	8.3%	6.6%	9.9%	9.1%	11.9%	8.6%
~2,000円	8.0%	7.2%	5.5%	6.5%	7.5%	8.0%	6.6%
~3,000円	23.3%	20.5%	16.2%	17.4%	24.9%	23.9%	18.9%
~5,000円	30.6%	35.7%	42.9%	30.1%	31.1%	26.1%	36.2%
~10,000円	15.9%	22.9%	22.4%	27.5%	21.7%	25.0%	23.2%
~20,000円	4.7%	3.5%	4.2%	5.3%	3.2%	2.8%	4.2%
~30,000円	1.0%	1.2%	1.5%	1.7%	0.9%	1.1%	1.4%
30,001円~	1.7%	0.7%	0.7%	1.5%	1.6%	1.1%	1.0%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

◆子ども（小学生以下）へのプレゼントの予算は昨年より増えましたか？

(回答者数：4,909名)

- 「増えた」と回答した方が(13.5%)と、「減った」と回答した方(3.6%)を大幅に上回る結果となった。

<全年代>

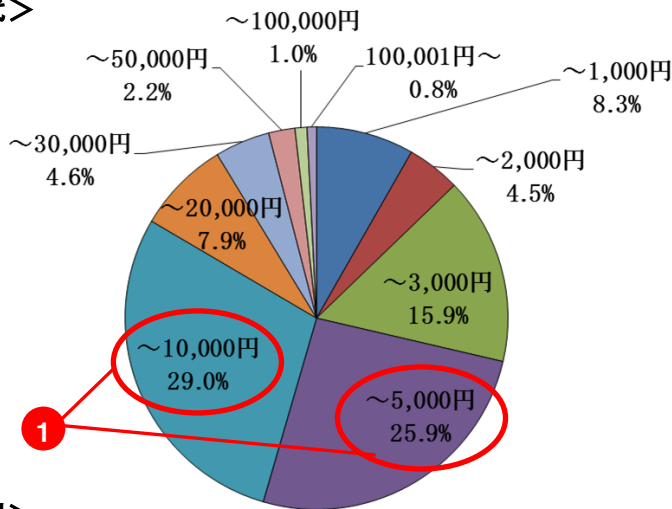


◆家族（小学生以下除く）・恋人へのプレゼントの予算は？

(回答者数：5, 255名)

- ① 全体では「5,001～10,000円」(29.0%)が最も多く、「3,001～5,000円」(25.9%)が続く。
 ② 年代別に見ても、どの年代もほぼ同様の傾向がみられた。

<全年代>



<年代別>

(%)

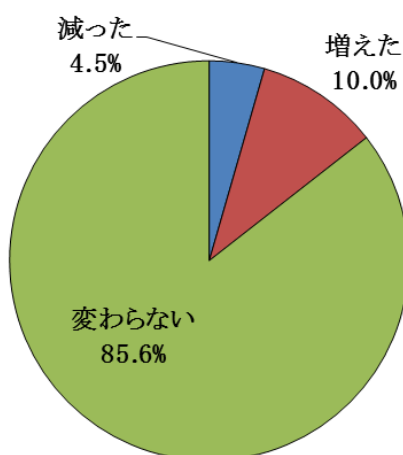
	~20代	30代	40代	50代	60代	70代～	全年代
~1,000円	6.2	9.3	8.4	7.4	8.4	10.3	8.3
~2,000円	4.4	4.7	3.6	5.1	5.4	6.9	4.5
~3,000円	15.0	13.8	13.9	17.7	22.2	22.4	15.9
~5,000円	20.9	22.5	29.4	25.7	26.3	24.7	25.9
~10,000円	29.1	31.0	29.1	27.8	27.4	25.9	29.0
~20,000円	12.1	8.6	7.4	8.0	5.0	2.9	7.9
~30,000円	7.0	5.8	4.1	4.7	1.7	2.9	4.6
~50,000円	4.0	2.1	2.3	2.0	1.5	1.1	2.2
~100,000円	0.9	1.3	0.8	1.1	0.9	1.7	1.0
100,001円～	0.4	0.9	0.9	0.4	1.3	1.1	0.8
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

◆家族（小学生以下除く）・恋人へのプレゼントの予算は昨年より増えましたか？

(回答者数：4, 984名)

- 「増えた」と回答した方が(10.0%)と、「減った」と回答した方(4.5%)を大幅に上回る結果となった。

<全年代>



<ニッセイ基礎研究所

久我尚子 准主任研究員のコメント>

子ども（小学生以下）へのプレゼント予算は、50代や70代で5,001円～10,000万円の比較的高価格帯がやや多くなっています。クリスマスプレゼントにも、孫にはちょっと奮発する、というシニアの孫消費が表れているようです。

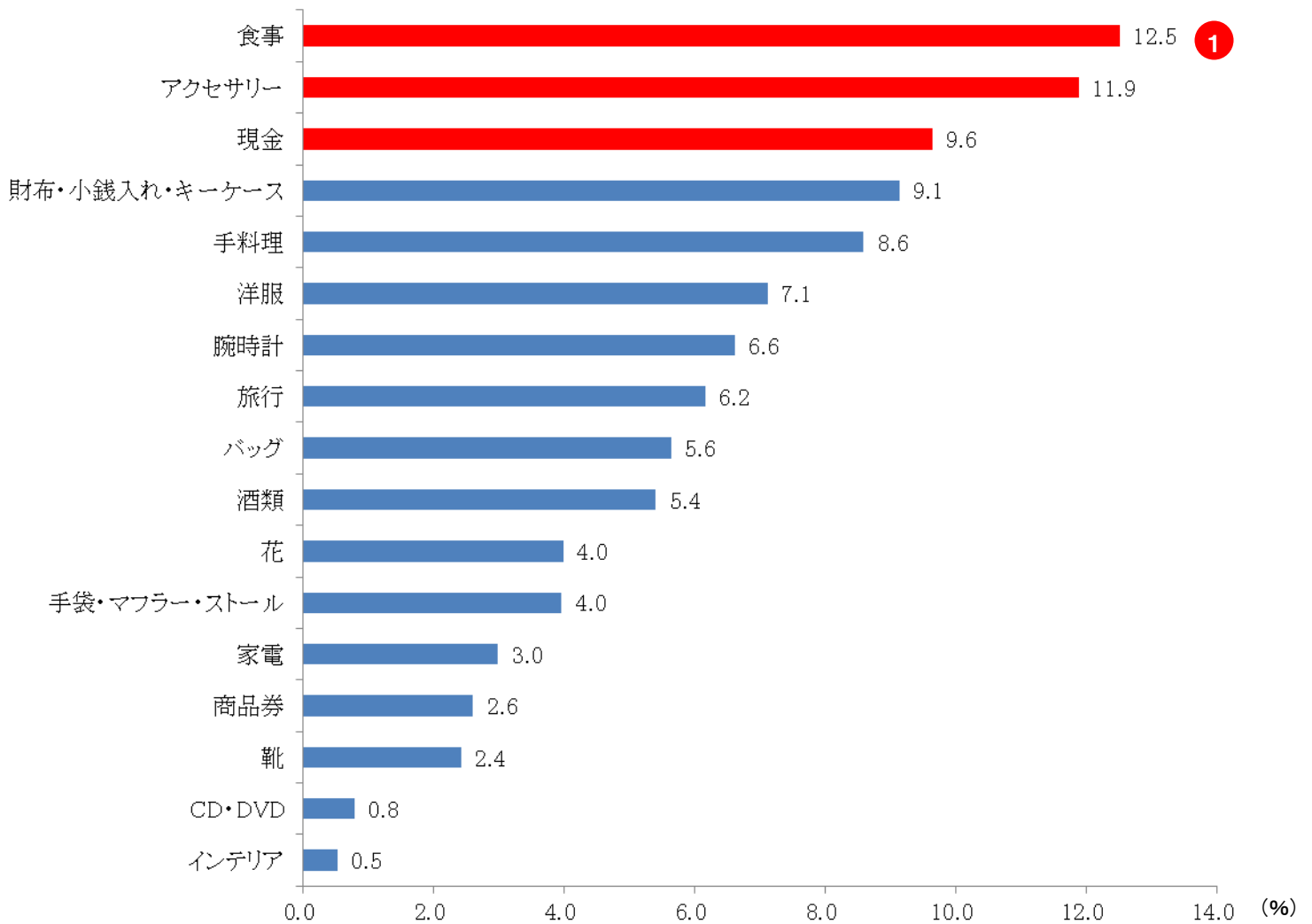
プレゼント予算は、大半が昨年と変わらないようですが、増えた方が減った方を上回っています。昨年は増税を目前に、控えられていた予算が、今年はやや膨らんだのかもしれませんが。

◆家族・恋人からもらいたいプレゼントは？（3つまで回答可）

（プレゼントを贈ると回答した回答者数：6,788名）

- ① プレゼントを贈ると回答した方のうち、家族・恋人からもらいたいプレゼントは1位「食事」（12.5%）。2位「アクセサリー」（11.9%）、3位「現金」（9.6%）と続く。
- ② 年代別にみると「20代以下～30代」が「アクセサリー」が最も多く、「50代以上」は「食事」「手料理」「酒類」と飲食に関するプレゼントを希望する方が多い。

<全年代>



<年代別>

(%)

	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～	全年代
食事	8.7	10.3	12.4	13.2	15.7	23.1	12.5
アクセサリー	22.0	16.4	11.5	9.2	5.0	1.8	11.9
現金	8.8	9.5	10.0	9.0	9.9	13.3	9.6
財布・小銭入れ・キーケース	11.4	10.2	9.9	8.8	5.6	2.7	9.1
手料理	4.8	8.0	9.1	9.1	10.0	10.2	8.6
洋服	6.7	8.5	7.2	7.0	5.4	5.3	7.1
腕時計	9.3	8.1	7.6	5.1	3.3	2.2	6.6
旅行	3.8	4.5	5.5	7.8	9.0	7.1	6.2
バッグ	6.6	6.6	5.9	5.6	3.2	3.1	5.6
酒類	1.9	2.0	4.3	7.5	11.7	10.2	5.4
花	1.8	2.1	2.9	5.7	7.6	7.1	4.0
手袋・マフラー・ストール	5.3	3.7	3.6	3.9	4.3	4.9	4.0
家電	1.9	4.2	3.6	2.4	1.9	0.9	3.0
商品券	1.8	1.8	2.3	3.0	4.0	5.3	2.6
靴	2.7	3.4	2.6	1.6	2.1	1.8	2.4
CD・DVD	1.1	0.4	1.1	0.6	0.8	0.9	0.8
インテリア	1.4	0.4	0.6	0.4	0.4	0.0	0.5
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

<男女別>

男性	(%)	女性	(%)
1位 手料理	13.4	1位 アクセサリー	20.3
2位 財布・小銭入れ・キーケース	11.8	2位 食事	13.5
3位 食事	11.6	3位 現金	9.4
4位 現金	9.9	4位 旅行	8.9
5位 酒類	9.5	5位 バッグ	7.7

<ニッセイ基礎研究所 久我尚子 准主任研究員のコメント>

家族や恋人からもらいたいプレゼントは、50代以上では「食事」や「手料理」、「酒類」が多く、クリスマスはプレゼント（モノ）をもらうよりも、食事を楽しんだり家で過ごしたいという様子が伝わってきます。モノはもうすでにたくさん持っているの、モノからコト重視の消費スタイルに移っているのでしょう。

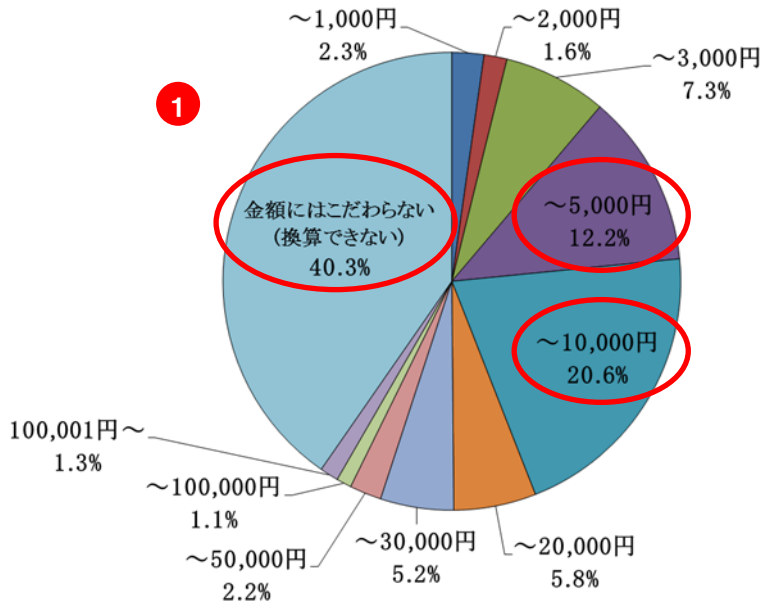
一方、年齢が若いほど、「アクセサリー」や「財布・小銭入れ・キーケース」、「腕時計」等が多くなっています。若者では、まだまだイベントとプレゼントがセットになっている傾向があるようです。

◆家族・恋人からのプレゼントの希望額は？

(回答者数：9,129名)

- ① 全体では「金額にはこだわらない(換算できない)」(40.3%)が断トツの1位という結果となった。2位「5,001～10,000円」(20.6%)、3位「3,001～5,000円」(12.2%)と続く。
- ② 男女別にみると、男性より女性の方がプレゼントの希望額が高い傾向がみられる。また「金額にはこだわらない(換算できない)」は男性より女性の方が少ない。

<全年代>



<男女別>

男性 (%)			女性 (%)		
1位	金額にはこだわらない(換算できない)	44.6	1位	金額にはこだわらない(換算できない)	35.1
2位	5,001円～10,000円	19.6	2位	5,001円～10,000円	21.8
3位	3,001円～5,000円	12.1	3位	3,001円～5,000円	12.4
4位	2,001円～3,000円	7.8	4位	10,001円～20,000円	7.2
5位	10,001円～20,000円	4.7	5位	20,001円～30,000円	7.1
6位	20,001円～30,000円	3.6	6位	2,001円～3,000円	6.7
7位	～1,000円	2.5	7位	30,001円～50,000円	3.2
8位	30,001円～50,000円	1.5	8位	50,001円～	2.9
9位	1,001円～2,000円	1.5	9位	～1,000円	1.9
10位	50,001円～	2.0	10位	1,001円～2,000円	1.8

<ニッセイ基礎研究所 久我尚子 准主任研究員のコメント>

男性よりも女性の方がプレゼント希望金額は高い傾向がありますが、これは、男女で家族・恋人からもらいたいプレゼントの上位にあがる項目の違いが関係しているのでしょうか。男性では、「手料理」や「財布・小銭入れ・キーケース」、「食事」が上位にあがる一方で、女性では「アクセサリー」や「旅行」、「バッグ」等比較的高額になりがちな商品があがっています。

また、男女とも「金額にはこだわらない」が最も多くなっていますが、女性の方が男性よりプレゼント希望金額が高い傾向があることや、プレゼント希望の上位項目を眺めると、もしかしたら、男性と女性では「金額にはこだわらない」の意味に違いがあるかもしれません。例えば、男性では「手料理」等、お金に換算できないものを求めている一方、女性では自分からは言いにくいけれど、実は「アクセサリー」が欲しいことを察して、という気持ちが隠れているかもしれません。

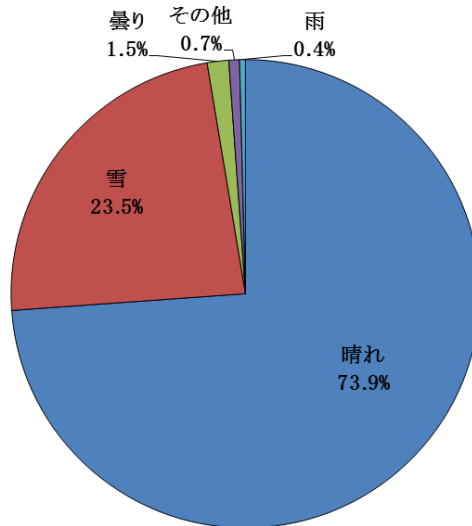
■質問2 クリスマスのイメージについて

◆クリスマスの天気はどの天気が良いですか？

(回答者数：10,104名)

○ 全体では、ホワイトクリスマスとなる「雪」(23.5%)ではなく、「晴れ」(73.9%)が断トツの1位という結果となった。

<全年代>



◆クリスマスソングといえば？

(回答者数：10,104名)

	曲名(歌手名)	回答者数(名)	占率(%)
1位	クリスマス・イブ(山下 達郎さん)	3,969	39.3
2位	恋人たちのクリスマス(マライア・キャリーさん)	866	8.6
3位	ジングルベル	818	8.1
3位	ラスト・クリスマス(ワム！)	818	8.1
5位	恋人がサンタクロース(松任谷 由実さん)	707	7.0
6位	きよしこの夜	591	5.8
7位	クリスマスキャロルの頃には(稲垣 潤一さん)	388	3.8
8位	赤鼻のトナカイ	322	3.2
9位	いつかのメリークリスマス(B'z)	305	3.0
10位	白い恋人達(桑田 佳祐さん)	266	2.6

◆芸能人やスポーツ選手などの著名人の中で、冬のイメージにぴったりな方は誰ですか？

(回答者数：8,574名)

	冬のイメージにぴったりな芸能人・スポーツ選手	回答者数(名)	占率(%)
1位	浅田 真央さん	1,308	15.3
2位	広瀬 香美さん	1,138	13.3
3位	山下 達郎さん	1,075	12.5
4位	羽生 結弦さん	635	7.4
5位	松任谷 由実さん	419	4.9
6位	葛西 紀明さん	244	2.8
7位	中島 美嘉さん	143	1.7
8位	桑田 佳祐さん	139	1.6
9位	高橋 大輔さん	138	1.6
10位	上村 愛子さん	133	1.6

以 上

